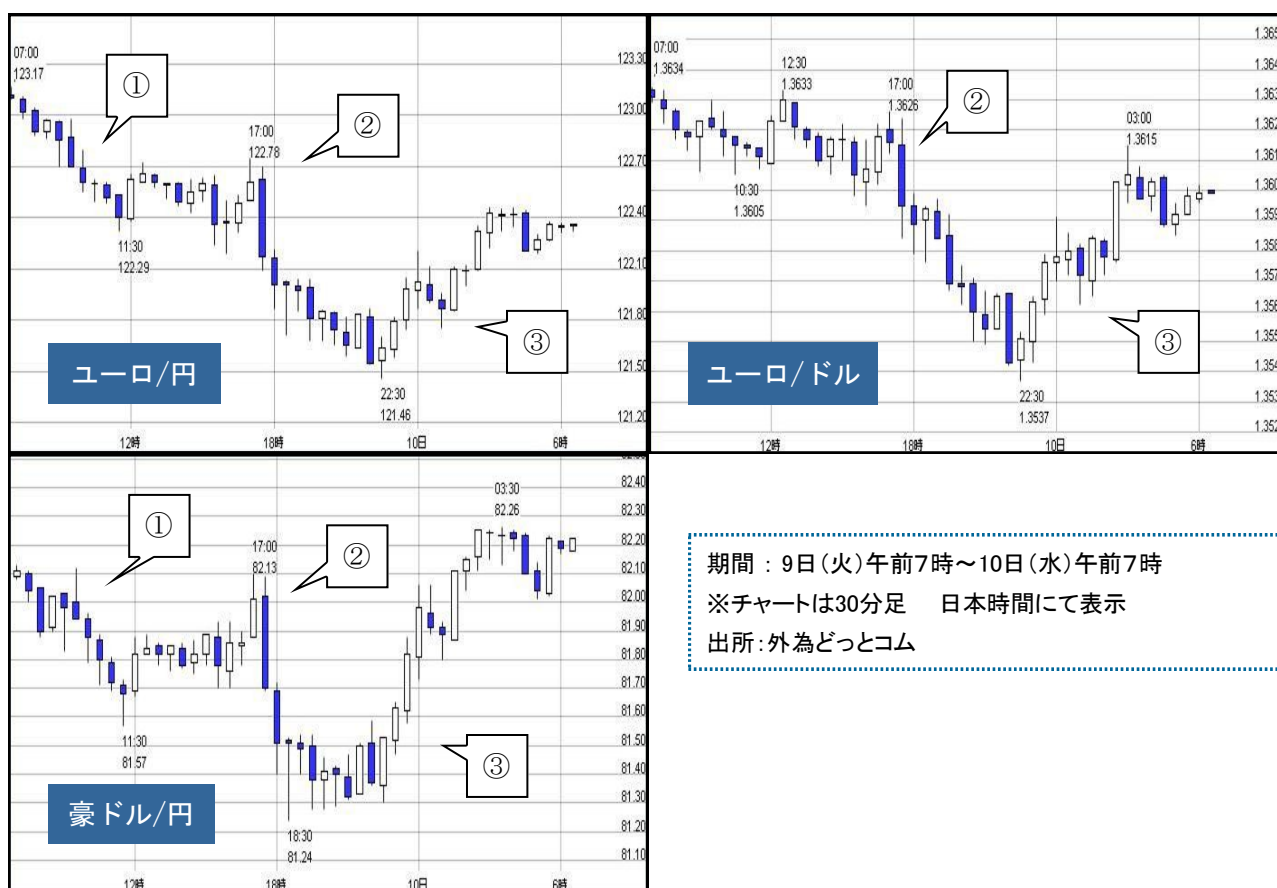


3月10日(水曜日)

ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

南欧のソブリンリスクが意識される

9日(火)の主な推移



期間：9日(火)午前7時～10日(水)午前7時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

- | | |
|---|---|
| ① | 日経平均が軟調に推移したことで市場ではリスクに対して消極的な動きとなり、ユーロ/円や豪ドル/円を始めとしたクロス円が下落。12時にはユーロ/円は122.29円、豪ドル/円は81.57円をつけた。 |
| ② | 英独の株安や時間外のNYダウ平均先物の下落に加え、格付け会社フィッチがポルトガル国債の格下げの可能性について言及したことで欧州におけるソブリンリスクが再燃、ユーロが売られた。23時にユーロ/円は121.46円、ユーロ/ドルは1.3537ドルとそれぞれ9日の安値を記録。このため市場ではリスクに対して消極的な動きとなり、豪ドル/円もこの動きに連れられ、一時9日安値となる81.24円まで急落した。 |
| ③ | NY市場にて米ダウ平均株価や商品市況が上昇したことを背景にリスク回避の動きが後退。この動きが欧州時間の下落分を買い戻す動きにつながり、ユーロ買いとなり上昇した。この動きにと相まって豪ドル/円は82.26円まで上昇した。 |

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・主要新興国(BRICs)を中心にドル離れに動くとの観測(ユーロ上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.3530-1.3700ドル
ユーロ/円 : 121.50-123.80円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 81.50-83.20円

昨日はポルトガル国債の格下げ懸念がユーロ売り材料となっており、ギリシャ問題が一段落したとはいえ、引き続き一部の欧州国に起因するソブリンリスクが存在している点は留意したい。

その他本日は手掛かりとなるような経済指標もなく、引き続き主要国の株式市場や商品市況などに影響を受ける展開が予想される。

10日早朝にロウ豪準備銀行(RBA)総裁補佐からの「労働市場はかなり強い」との発言を受け、明日11日に発表予定の豪2月失業率・新規雇用者数への期待感から豪ドル/円は上昇している。そのため明日の発表の注目度は高まったと見られ、仮に市場の失望を誘うような内容となった場合、市場の期待が高いだけに豪ドル/円の急落もあり得るので注意したい。

テクニカル面では豪ドル/円が82円後半で頭打ちとなるとチャート上でWトップを意識した動きにつながる可能性があり、その場合は始点と目される2/5安値(76.16円)が視野に入りそうである。

本日及び明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
3/10(水)	16:00		(独) 2月消費者物価指数・確報 [前月比]	+0.2%	+0.2%
	16:00		(独) 2月消費者物価指数・確報 [前年比]	+0.4%	+0.4%
	27:00	○	(米) 財務省3年債入札(210億ドル)	—	—
3/11(木)	09:30	◎	(豪) 2月失業率	5.3%	5.3%
	09:30	◎	(豪) 2月新規雇用者数	+5.27万人	+1.50万人

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com